

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成24年12月13日(2012.12.13)

【公表番号】特表2012-510262(P2012-510262A)

【公表日】平成24年5月10日(2012.5.10)

【年通号数】公開・登録公報2012-018

【出願番号】特願2011-537979(P2011-537979)

【国際特許分類】

C 12 N	15/09	(2006.01)
C 12 N	1/21	(2006.01)
C 12 N	9/42	(2006.01)
C 07 K	19/00	(2006.01)
C 12 P	19/14	(2006.01)
C 12 N	1/22	(2006.01)

【F I】

C 12 N	15/00	A
C 12 N	1/21	Z N A
C 12 N	9/42	
C 07 K	19/00	
C 12 P	19/14	A
C 12 N	1/22	

【手続補正書】

【提出日】平成24年10月29日(2012.10.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

サッカロファガス・デグラダンス2-40株のC e 1 5 Hポリペプチド若しくはその相同体、又は前記C e 1 5 Hポリペプチド若しくは前記相同体の機能的断片及び／又は変異体を発現する組み換え細菌であって、該組み換え細菌がC e 1 5 Hポリペプチド若しくはその相同体、又は前記C e 1 5 Hポリペプチド若しくは前記相同体の機能的断片及び／又は変異体を分泌することによりセルロースの分解が可能である、組み換え細菌。

【請求項2】

微生物中での発現を可能にする調節配列に操作可能に結合した、C e 1 5 Hポリペプチド若しくはその相同体をコードする組み換え核酸分子、又は前記C e 1 5 Hポリペプチド若しくは前記相同体の機能的断片及び／又は変異体をコードする組み換え核酸分子を含む、請求項1に記載の組み換え細菌。

【請求項3】

溶剤生産細菌又はエタノール生産細菌である、請求項1又は2に記載の組み換え細菌。

【請求項4】

クロストリジウム・アセトブチリカムである、請求項1～3のいずれか一項に記載の組み換え細菌。

【請求項5】

C e 1 5 Hポリペプチド若しくはその相同体、又は前記C e 1 5 Hポリペプチド若しくは

前記相同体の機能的断片及び／又は変異体が、グリコシドヒドロラーゼ（G H）触媒ドメイン、炭水化物結合モジュール（C B M）ドメイン、ドッケリンドメイン等のコヒーチン結合ドメイン、及びセルロソームのスキヤフォルディンタンパク質の親水性（X モジュール）ドメインから選択された、該 C e 1 5 H ポリペプチド又はその相同体に対して非相同的の1つ又は複数のドメインと融合した、請求項1～4のいずれか一項に記載の組み換え細菌。

【請求項6】

C e 1 5 H ポリペプチド若しくはその相同体、又は前記 C e 1 5 H ポリペプチド若しくは前記相同体の機能的断片及び／又は変異体、並びに任意でセルロースを含有する物質を分解可能な1つ又は複数の酵素が、ハイブリッドセルロソーム及び／若しくは共有結合セルロソーム又はミニセルロソーム中に含まれる、請求項1～5のいずれか一項に記載の組み換え細菌。

【請求項7】

セルロースを含む物質を分解する方法であって、請求項1～6のいずれか一項に記載の組み換え細菌とセルロースを含む物質を接触させることを含む、方法。

【請求項8】

セルロースを含む物質から溶剤、燃料又は化学中間体を生産する方法であって、請求項1～6のいずれか一項に記載の組み換え微生物でセルロースを含む物質を処理することを含む、方法。

【請求項9】

セルロースを含む物質が結晶性セルロースを含んでいるか、又は結晶性セルロースで濃縮されている、請求項7又は8に記載の方法。